



Kizahashi -きざはし-

支部会員の親睦と交流

兵庫県行政書士会阪神支部では、支部会員同士の親睦と交流を図るため、夏にはビアパーティ、冬には忘年会を開催しています。

平成26年8月29日(金)には、ホテル「ホップインアミング」において、恒例のビアパーティを開催しました。参加者は90名に及び、冷たいドリンクと美味しい料理を楽しみながら、会員同士の交流を図り、それぞれに夏の夜を楽しみました。

多数のご参加ありがとうございました。



会員の動向

平成26年	事務所変更	今井 康介 (西宮市)	事務所変更	潮崎 章二 (伊丹市)
4月 転入		飯野 光代 (宝塚市)		杉本 真美子 (伊丹市)
氏変更		前田 研一 (西宮市)		石河 秀樹 (伊丹市)
	退会	高橋 弘一 (尼崎市)		中嶋 巧起 (西宮市)
5月 新規入会		福士 克弥 (宝塚市)	平成27年	
	8月 新規入会	中本 吉春 (尼崎市)	1月 新規入会	岩間 巨敏 (西宮市)
		上田 真 (川西市)		川端 秀明 (芦屋市)
		満田 榮人 (宝塚市)		高階 研作 (芦屋市)
		前野 勝広 (西宮市)		光田 叔功 (芦屋市)
	退会	森 努 (尼崎市)	転入	福井 伸幸 (大阪会)
転入	9月 新規入会	中本 達也 (西宮市)	2月 新規入会	菊本 洋一郎 (芦屋市)
事務所変更	事務所変更	黒田 信夫 (西宮市)	事務所変更	林田 浩二 (尼崎市)
	退会	萩藤 宜千 (西宮市)		那木 孝美 (宝塚市)
		右手 伸八 (宝塚市)		森井 孝志 (西宮市)
6月 新規入会	10月 新規入会	永野 悟史 (西宮市)	退会	田中 大作 (宝塚市)
		山本 光子 (西宮市)	3月 新規入会	武藤 洋一 (西宮市)
	転入	岩見 健史 (神戸支部)		松田 亮 (宝塚市)
	退会	吉岡 勝美 (西宮市)	事務所変更	吉見 昌之 (西宮市)
転入	11月 新規入会	松岡 美幸 (尼崎市)	氏変更	植木 恵 (旧姓 益永)
	事務所変更	伏見 裕美子 (西宮市)	退会	前田 藍 (尼崎市)
事務所変更		西川 圭一郎 (西宮市)		浦井 和彦 (芦屋市)
		尾崎 昌弘 (西宮市)		石井 美千代 (芦屋市)
7月 新規入会	12月 新規入会	柴原 重太 (西宮市)		伊崎 保 (尼崎市)
	転出	金岡 良郎 (宝塚市)		新野 勉 (西宮市)
		松元 真理 (神戸支部)		
		大藤 徳史 (神戸支部)		

支部広報部と本会通信員との連携

兵庫県行政書士会阪神支部広報部は、担当副支部長1名と担当理事3名で構成されています。阪神支部では、広報強化を図るため兵庫県行政書士会通信員(本会通信員)1名と連携して支部広報活動を行っています。他支部では見られないことだと思います。支部広報部と本会通信員が連携することで、本会広報誌「行政ひょうご」と支部ニュース「きざはし」で記事内容が重複することもなくスムーズに編集をすすめてゆくことができました。今回の支部ニュース「きざはし」も本会通信員の協力があってこそその紙面となりました。今後も阪神支部は、本会通信員と連携した広報活動をしてゆきます。

投稿大歓迎!

業務資料や仕事ネタ、趣味、日々の雑感、詩・短歌など、あなたの原稿お待ちしております。また、訪ねてみたい!と思うような地域発見の写真や季節を感じる写真も大募集中です。支部事務所までご投稿ください。

編集後記

産みの苦しみ、難産の末に支部ニュース111号をお届けします。今号は、「SR(社会的責任)特集」として、支部事務所の取組みや障害者差別解消法をテーマにした市民講座の報告、SRを意識した映画や新しい業務を紹介しています。いかがでしたでしょうか。現在のメンバーでの支部ニュースはこれで最終回、次号からは新メンバーによる新広報誌をお届けします。この2年間、非常に優秀なメンバーに恵まれ、発行回数は少なかつたものの、充実した紙面づくりができました。小さな綿毛を飛ばした阪神支部広報が、今後、見事に大空を飛び、目指した着地点で花開くことを願い、引き継ぎたいと思います。有難うございました。広報部 田中保子(副支部長) 酒井ひろみ(理事) 本田圭(理事) 中村馨乃信(理事) 山口忠士(本会通信員)

阪神支部 Facebook ページ



はくぼたん 白牡丹といふといへども紅ほのか 高浜 虚子



金岡 良郎 会員(宝塚)撮影。

お庭に咲いている牡丹を撮影。透き通るように白く、しかし奥にほのかに紅が見える(見える気がする)姿が、ご病気で亡くされた奥様の姿と重なるとのこと。美しく儂い花の命を凜と清々しく切り取りカメラに収めた。





「日本行政書士会連合会」
公式キャラクター
行政(ユキマサ)くん

行政書士倫理

行政書士の使命は、行政に関する手続の円滑な実施に寄与し、あわせて、国民の利便に資することにある。その使命を果たすための基本姿勢をここに行政書士倫理として制定する。

行政書士倫理綱領

行政書士は、国民と行政とのきずなとして、国民の生活向上と社会の繁栄進歩に貢献することを使命とする。

- 一、行政書士は、使命に徹し、名誉を守り、国民の信頼に応える。
- 二、行政書士は、国民の権利を擁護するとともに義務の履行に寄与する。
- 三、行政書士は、法令会則を守り、業務に精通し、公正誠実に職務を行う。
- 四、行政書士は、人格を磨き、良識と教養の陶冶を心がける。
- 五、行政書士は、相互の融和をはかり、信義に反してはならない。

兵庫県行政書士会阪神支部 運営方針

「ミッション(使命)」

行政書士倫理綱領を旨とする行政書士の団体として、地域課題に応える行政書士制度を発信し、市民からの信頼を得ることにより、行政書士制度を前進させことをとおして、国民の生活向上と社会の繁栄進歩に貢献することを使命とします。

「ビジョン(展望)」

地域社会のなかで、どこよりも身近で、信頼され続ける支部となることにより、行政書士が、市民のためにいきいきと活躍できる環境を創出します。

「運営理念」

◇本会、会員ならびに職員と信頼を築きます。

本会とは、連携のなかで、事業の成果や評価などを共有することにより、信頼を築きます。

会員に対し、市民や地域社会等からの課題や要請に、的確に対応できるように会員の資質向上を図るとともに、持続可能な支部運営を行い、行政書士が地域で活躍できる環境を創ることにより、信頼を築きます。

職員と共に、職務のなかでステークホルダーとの信頼を築きながら、幸せな生活を送るための働きやすい職場環境の整備改善を行うことにより、信頼を築きます。

◇市民と信頼を築きます。

さまざまな機会を活用した行政書士制度の発信を行い、市民から行政書士の良質な業務遂行に対する高い評価をいただくことにより、市民の皆様との信頼を築きます。

◇行政、商工会議所等の地域社会と信頼を築きます。

社会に対する責任をいかに果たすかを認識した組織運営を行うことにより、地域社会との信頼を築きます。

「行動指針」

1. さまざまな形で行政書士制度の発信に取り組みます。
2. 社会的責任 (ISO26000 等) の手法を活用し、持続可能な組織運営に取り組みます。
3. 支部ならびに会員の資質向上に取り組みます。



活動報告

兵庫県行政書士会 阪神支部 主催

行政書士記念日「市民講座」

障がいのある人にとって住みやすい社会とは、
障がいのない人にとっても住みやすい社会です!!

2月18日(水)、兵庫県行政書士会阪神支部主催「市民講座」が、尼崎市女性センター・トレビエのトレビエホールにて開催されました。79人の方に参加いただきました。

今回の市民講座では、来年の施行に向けて準備されている「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律(障害者差別解消法)」に関連して、「障がいのある人にとって住みやすい社会と障がいのない人にとって住みやすい社会」をテーマとさせていただきます。今回は市民講座初めての試みとして、要約筆記と手話通訳を用意しました。

休憩を挟んだ3部構成となっており、第1部は「障がいのある人への生活支援の最前線から見えてきたこと」と題し、精神保健福祉士・社会福祉士・元弁護士でリーガルソーシャルワーク研究所所長である谷村慎介氏に、基調講演を行っていただきました。

第2部は「兵庫県の障害者福祉～障害者差別解消法の施行に向けて～」と題し、兵庫県健康福祉部障害福祉局 障害福祉課障害政策班 主幹の野田政裕氏に、行政からの法律の要旨や県内の障害者福祉の現状についてご説明いただきました。

第3部は「障害があるからこそできること・したいこと」～チャレンジ行政書士の歩み～と題し、車椅子生活のなかで行政書士として活躍する島本昌浩会員に、障害者の側から見た日常とその課題点・問題点などについて語っていただきました。

今回は「障がい」をめぐる現状について、市民の皆さまとともに、今一度深く考え、理解を深める場となったのではないかと思います。ご参加いただいた皆さま、どうもありがとうございました。



谷村慎介氏



野田政裕氏



島本昌浩会員



市民講座案内チラシ

講演風景

活動報告

「法の日 無料相談会」

10月1日、10月4日

10月1日は「法の日」。阪神支部では毎年この日を記念して無料相談会やセミナーを開催しています。

平成26年度は、10月1日(水)に西宮市の西宮市民会館で無料相談会と無料セミナーを、10月4日(土)に伊丹市の伊丹イオンモールで無料相談会を開催しました。西宮会場では30名、伊丹会場では29名の会員が参加しました。

西宮会場の相談コーナー(西宮市民会館401号室)では、23件もの相談をいただく盛況で、仮設ブースも作りました。西宮市民会館501号室で催した『これで安心!!「遺言・相続」のツボについて』と題したセミナーにも19名の方に参加いただきました。

伊丹会場(イオンモール伊丹の2階・3階)での無料相談会では、サンケイリビングの記事を見て来られたかたや、チラシを持って相談に来られた方に加え、買い物途中の若夫婦などもふらりと立ち寄られ、19件の相談をいただき、盛況のうちに終了しました。

案内チラシ



西宮会場風景



伊丹会場風景

活動報告

平成26年度 第55回
兵庫県行政書士会阪神支部 定期総会

平成26年4月29日(火・祝)ホテル「ホップインアミング」において、平成26年度第55回 兵庫県行政書士会阪神支部定期総会を開催しました。出席者117名、委任状116名。無事すべての議案が承認され、可決確定しました。

今回の参加者への記念品は、阪神地域の障がい者たちによる手作り小物。ひとつずつ形や素材の異なるペンケース、小物入れ、小銭入れ、カードケースなどです。尼崎市と宝塚市の障がい者作業所より購入しました。



活動報告

事業取り組み伝達会 広報月間説明会

平成26年8月29日(金)15時より、ホテル「ホップインアミング」にて、「事業取り組み伝達会」他を開催いたしました。49名の支部会員が参加しました。

「事業取り組み伝達会」

- (1) 今期事業の具体的な取り組み計画の連絡
- (2) 平成25年度、社会的責任(SR)についての報告
- 「平成26年度行政書士広報月間説明会」
- (3) 平成26年度行政書士制度広報月間の説明
- 「コンプライアンス研修会」
- (4) コンプライアンス研修職務上請求書の取り扱いについて



活動報告

平成26年度 支部運営意見交換会

平成27年3月9日(月)、平成26年度兵庫県行政書士会阪神支部支部運営意見交換会を開催しました。開催に先立ち、尼崎税務署より二名の方にお越しいただき、e-Taxを利用した納税証明の署名省略オンライン請求について説明を受けました。便利なe-Tax、利用しない訳にはいきませんね。

続いて、支部運営意見交換会は、支部長挨拶・参加者自己紹介に始まり、今期の事業実施状況をフェイスブックページを映しながら報告し、来期事業計画の説明、兵庫県行政書士会(本会)と阪神支部の関係などの説明の後、広く参加会員から意見を受け評価を受けました。



活動報告

ギネスに挑戦! TAKARAZUKA 一万人のラインダンス

宝塚市では、歌劇100周年、市制60周年、手塚治虫記念館20周年の宝塚トリプル周年を記念して、ギネス世界記録「LONGEST LINE OF DANCERS（一直線のラインダンス）」に挑戦するイベントを企画。

平成26年11月1日(土)、宝塚市の武庫川河川敷で開催された「ギネスに挑戦! TAKARAZUKA 一万人のラインダンス」では、4,395名の参加者により、見事ギネス世界記録を達成しました。

阪神支部の会員からは「あなたの街の法律家 チーム行政書士」として10名(神戸支部会員2名を含む)が参加し、見事に笑顔で踊りました。



活動報告

合同研修会&支部忘年会

平成26年12月12日(金)、建設業界における技能実習制度についての合同研修会を、西宮市勤労会館 第8会議室において開催しました。また同時にコンプライアンス研修も行いました。多数の会員が参加し、最新の法改正動向を学び、そしてコンプライアンスに対する再

認識をいたしました。

その後、会場を宝塚ホテルに移し、兵庫県行政書士会阪神支部の忘年会を開催しました。81名の会員が参加し、会場は大いに盛り上がりました。



活動報告

「西宮・つながりフェア」 一緒に考えよう! 認知症のこと

平成26年12月3日(水)西宮市役所 東館8階にて、認知症の方やご家族、支援者などがつながるイベント「西宮・つながりフェア～一緒に考えよう! 認知症のこと」が開催されました。

兵庫県行政書士会より大西康裕理事、コスモス成年後見サポートセンターより黒田信夫会員、兵庫県行政書士会阪神支部より本田圭理事が参加し、当日はパネル展示を行いました。

また、認知症の方をサポートする行政書士の活動についてご紹介させていただきました。



【西宮・つながりフェア】

- ・認知症に関する事業の取り組み報告
- ・認知症サポーター養成講座
- ・認知症の人や家族を支援する関係団体等のパネル展示など



活動報告

平成26年度 第二回新入会員研修会

平成27年2月24日(火)、宝塚商工会議所 第3会議室において、平成26年度 兵庫県行政書士会阪神支部 第2回 新入会員研修会を開催しました。7名の新人会員が参加しました。大口晋支部長の開会あいさつに始まり、各会員の自己紹介、支部細則及び業務処理基準の

説明、支部活動について各担当より報告がありました。その後、場所を変え、北上雅弘会員事務所の見学を行い、事務所経営における環境や情報セキュリティ対策等について実地に学びました。



会員投稿

SR
(社会的責任)
特集

映画と行政書士と～SRと映画

ペンネーム ^{ぎょうせい} 暁星 ^{しよし} 処士 (西宮市)「おいしいコーヒーの真実」(原題 Black Gold)
(2006年 英米映画 78分)

トールサイズのコーヒー1杯300円ほどの内からコーヒー農家が手にするのは約3円という現実。コーヒー発祥の地でアフリカ最大のコーヒー生産国エチオピアの農協連合会代表ダッセ・メスケラ、パリスタや鑑定士、エチオピアの生産者、ニューヨーク商品取引所(コーヒーは石油に次ぐ世界第2位の取引規模を誇る国際商品)、エチオピア政府主催のコーヒー競売、小規模ながら良質の豆を扱う業者、豆の選別工程(日給は0.5米ドル以下)、先進国の大企業との取引などを映し出しています。

監督製作はマーク・フランシスとニック・フランシスで、もともとテレビドキュメンタリーとして製作されたものをリメイクした作品です。

コーヒーの苗木は豆がなるまでに最低4年かかり生産調整も困難なため、巨大な貯蔵施設を持つ大企業に価格決定権を握られ、コーヒー農家は家族と十分な食事もできず子供たちに教育を受けさせることもできません。そのためコーヒー栽培を諦め実入りのいい麻薬チャットの栽培に替える農家がでできます。これはコーヒーだけではなく、他の一次産品の生産者の飢えと貧困にも当てはまり、先進国の農家に対する補助金(年間3000億米ドル)が不公正な貿易の元凶と指摘しています。2003年にメキシコで開催されたWTOでの閣僚会議の混乱にも触れています。

「ダーウィンの悪夢」(原題 Darwin's Nightmare)
(2004年 仏映画 105分)

アフリカの中東部、タンザニア、ウガンダ、ケニアにまたがるビクトリア湖(淡水湖としては世界第2位の大きさ、九州の1.6倍以上)に外来種で強大な肉食魚のナイル・パーチを放流したことによる劇的な変化を描いています。湖の生態系の崩壊、EUや日本へ輸出するナイルパーチの加工工場、貧富の格差、売春、エイズ、ストリートチルドレン、粗悪なドラッグ、武器の密売?等々。

監督はドキュメンタリー映画でいくつもの国際賞を受賞しているフーベルト・ザウバー、本作品もセザール賞他、数多くの

映画賞を獲得し、アカデミー賞長編ドキュメンタリー映画賞にノミネートされました。

負の側面ばかりを強調し、ナイルパーチ輸出以前の生活環境がほとんど語られておらず、全てをナイルパーチのせいにしてているなどの偏りがありますが、それも監督の意図したことなのでしょう。正に悪夢が映像化されています。

「未来の食卓」
(2008年 仏映画 108分)

南フランスのガール県の小さな村バルジャックでのオーガニックに挑戦するドキュメンタリー映画です。この地方は古くからワインの名産地として有名でブドウ栽培が盛んなところですが、美しい村ですが、農薬や化学肥料の過剰使用により土や水が汚染され子供たちの健康にも影響が出ているということで村長がオーガニック給食を取り入れていきます。オーガニック給食に移行していく中で住民や農家の理解や予算計画なども含めて紹介しています。

ジャン・ポール・ジョー監督自身、癌に侵された体験を通して、病気の原因追及から環境保護に行き着いたと述べています。

いささか場違いではありますが、映画の中の農薬噴霧のときの防護服と最近の報道でのエボラ熱の医療関係者の防護服が重なって見えました。どちらも人類の脅威であることには違いがありません。

現在では、フェアトレードの商品やオーガニック食材を扱う店が増えてきています。しかし、産地・食材偽装問題などもたびたび報道されています。これらは不正競争防止法、不当景品類及び不当表示防止法や消費者基本法にもつながり、私たち行政書士としても無関心ではいられません。

今回紹介した映画には主人公やスターがいません。これらの映画をご覧になり具体的な行動をとることで自分自身が主人公となるのかもしれない。



会員投稿

SR
(社会的責任)
特集

農業と行政書士

河西 麻耶 (西宮市)

戦後、日本の農業において、農地の所有者=耕作者とされてきました。株式会社が農地を所有出来るようになったのも近年(2000年)のことです。おそらく日本の農業を営んでいる方のイメージは、家族経営の小規模な「農業者」、一方、欧米の農業を営んでいる方のイメージは、大規模な農機と施設を備えた「農業経営者」とであると推察されます。もし、農地の所有者が出資者(経営のプロ)であるとされてきたならば、欧米のような大規模な農業経営がなされ、日本の農業は今とは違ったものになったのかも知れません。平成21年に農地法が改正され、これによって、農業生産法人でなく株式会社でも農地の賃貸借や使用貸借が出来るようになりました。企業による農業参入、6次産業化、TPP等、日本の農業を取り巻く環境が変貌しつつあるのは、日々のニュースでも感じ取ることが出来るのではないのでしょうか。また、様々な所で農業に注目が集まってきているように感じ取れます。農業に係る許認可申請は数多くありますが、行政書士の仕事として認知されている業務はごく一部です。ここ数年で農業の形態は大きく変わりました。手続きが複雑化していく中で、行政書士は、許認可申請業務はもちろんのこと、経営コンサルタントとしても活躍することが出来るのではないのでしょうか。

特別な場合を除いて、農地の権利移転は農地法第3条で定められているとおり、取得に限らず借りる場合も許可を必要とします。無償使用貸借であっても同様です。

跡継ぎがない、農地を相続するのは都市に住む子供たち等、「耕作放棄地」の問題はよく聞きますが、一方で、新規就農(ここでは、家業を継いだ人ではなく、新規参入された方のみを指します。)を考えている人も年々増えてきています。但し、新規就農にあたって、先ず農地を借りる際、大変な労力を要するとされているのが現状です。許可を取得することに対し、時間と労力が掛かるという懸念だけではないようです。なぜならば、農地を所有している地主が、他から転入して来た人に農地を貸したくない傾向が強いということが背景にあるようです。この傾向には、戦後の農地改革が影響しているようで、農地改革によって、小作人だった人々は農地を所有することとなり、万一、農地改革のようなことが起こった場合に、人に貸している自分の所有する農地を手放すことになるかも知れないと考えている人が少なからずいらっしゃるということです。もちろん、他人と貸借した場合に借人が近隣とトラブルを起こした場合等



を考えて貸したくないという思いが秘められているのかも知れません。農業にも法律があり、農地法に制定されているように「地域との調和」を求められる産業です。地域とのトラブルは、経営にも大きな影響を与えます。また、農業者の方は代々その土地に住み、土地を守りながら生活をされて来たので、都市に住む人のように比較的安易に引っ越しをすることが出来ません。そのため、他府県等から来た人に農地を貸すということに対して非常に慎重にならざるを得ないでしょう。結果的に、他から転入してきた人に貸すくらいなら隣人にお願いして耕して貰い、家族が食べて行けるくらいの耕作物、いわゆる、果実の出来高を少し分けて貰えばそれで十分と考え、無許可で耕作されているケースも多々あるようです。なぜならば罰則規定についてご存じないのかも知れません。そこで申請のプロである我々行政書士は、地域に根差した農業を営む方の良きパートナーになれるのではないのでしょうか。新規就農を考えている方も増加傾向にあります。ただ、農業の問題点の1つとして、自然条件に非常に左右され、生計を立てられるまでとても時間が掛ります。更に初期投資の費用が高額になり、新規参入される方は資金面で苦悩されていることも多いので、提案できる補助金があれば提案していくことも可能なのではないのでしょうか。又、農業に絡む許認可は沢山あります。その手続きも管轄が分かれていたり、地域との調整が必要であったり、大変複雑です。6次産業化や農工商連携等、農業分野は変化してきているので今後、益々手続きも複雑化することが予想される農業分野において、まずは相談出来る窓口が行政書士であると知って頂き、貢献していければと考えております。

SR
(社会的責任)
特集

Fun to Share 気候変動キャンペーン



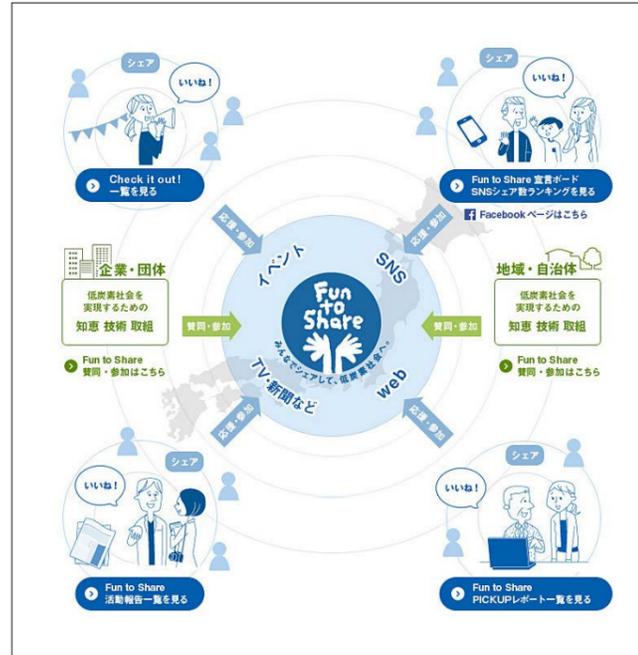
兵庫県行政書士会阪神支部は、低炭素社会の実現に向け、目標を達成するために我慢するのではなく、楽しく知恵を出し合って乗り越えようという環境省の趣旨に賛同し、このたび「Fun to Share」を宣言し、賛同団体として登録しています。

環境への取り組みとして、次のことを通して低炭素社会づくりに貢献します。

1. ペーパーから電子媒体等を活用した情報の発信と共有を行います。
2. 低炭素社会実現に向けた制度の紹介を行います。
3. クールビズやウォームビズの実践ならびに省エネ機種の導入を行います。

※クールビズ宣言を行い、支部事務所内の冷房時室温28度を目指し、役員が率先してクールビズに取り組みました。

※持続可能な社会を見つめ、コピー機を省エネタイプの機種に入れ替えました。



SR
(社会的責任)
特集

復興支援型業務研修会

兵庫県行政書士会阪神支部は、支部会員が研修受講することで、東日本復興支援金として寄付することができる「復興支援型研修会」を定期的に開催しています。

概要：支部会員が研修参加することにより、その会員に対して費用助成を行い、その助成金を、東日本大震災支援金として、支部が日本行政書士会連合会に送金する。

助成金額: 対象研修会参加1回につき 300円

期間：平成26年8月1日～平成27年1月31日(6ヶ月間)

研修実績: 39講座

延べ人数: 324名

前期平成25年度支援金としては、34,800円(300円×116人)を、日本行政書士会連合会に東日本震災支援金として送金しました。



会務報告

① 無料相談会

1. 川西市(川西市役所)

年月日	相談員
平成26年4月8日	恵須川会員・平野会員
平成26年5月13日	岩井理事・満岡会員
平成26年6月10日	大西会員・田中(一)会員
平成26年7月8日	藤崎理事・森本会員
平成26年8月12日	柏崎理事・井口会員
平成26年9月9日	岩井理事・恵須川会員
平成26年10月14日	岩井理事・満岡会員
平成26年11月11日	柏崎理事・平野(恵)会員
平成26年12月9日	大西会員・田中(一)会員
平成27年1月13日	藤崎理事・森本会員
平成27年2月10日	恵須川会員・井口会員
平成27年3月10日	恵須川会員・岩井理事

2. 宝塚市(市立勤労市民センター)

年月日	相談員
平成26年4月21日	小川理事・門田会員
平成26年5月19日	宮越会員・秋山(雅)会員
平成26年6月16日	田中副支部長・那木会員
平成26年7月21日	今里会員・竹安会員
平成26年8月19日	石川理事・田中(淳)会員
平成26年9月15日	小川理事・飯野会員
平成26年10月20日	門田会員・山本(秋)会員
平成26年11月17日	宮越会員・島本会員
平成26年12月15日	田中副支部長・那木会員
平成27年1月19日	飯野会員・田中(淳)会員
平成27年2月16日	石川理事・今里会員
平成27年3月16日	竹安会員・秋山(雅)会員

3. 伊丹市(伊丹商工プラザ)

年月日	相談員
平成26年4月15日	小笹会員・池信会員
平成26年5月20日	北原会員・酒井会員
平成26年6月17日	潮崎会員・清水(友)会員
平成26年7月15日	角田理事・高橋理事
平成26年8月19日	中西(良)会員・前田(研)会員
平成26年9月16日	池信会員・石河会員
平成26年10月21日	北原会員・小笹会員
平成26年11月18日	角田理事・酒井会員
平成26年12月16日	高橋理事・清水(友)会員
平成27年1月20日	角田理事・中西(良)会員
平成27年2月17日	池信会員・前田(研)会員
平成27年3月17日	小笹会員・酒井会員

4月法の日無料相談会／相談・遺言セミナー

年月日	内容	会場	相談員数
平成26年10月1日	無料相談会	西宮市民会館401号室	参加30名
平成26年10月1日	相続・遺言セミナー	西宮市民会館501号室	参加19名
平成26年10月4日	無料相談会	イオンモール伊丹	参加29名

② 研修会、レクリエーション等

年月日	内容	場所	出席者
平成26年4月29日	第55回定期総会	ホテル「ホップイン」	出席者117名 委任状116名
平成26年7月31日	新入会員研修会	尼崎市中央公民館	支部理事・新入会員 計27名
平成26年8月6日	本会との合同研修会	西宮市民会館	参加20名
平成26年8月29日	ビアパーティ	ホテル「ホップイン」	参加90名
平成26年9月10日	本会との合同研修会	西宮市大学交流センター	参加19名
平成26年12月12日	本会との合同研修会	西宮市勤労会館	参加24名
平成26年12月12日	忘年会	宝塚ホテル	参加81名
平成27年1月24日	相談員能力担保研修会	西宮市大学交流センター	参加17名
平成27年2月18日	行政書士記念日市民講座	尼崎市女性センター テレビエ	参加79名
平成27年2月24日	新入会員研修会	宝塚商工会議所	支部理事・新入会員 計17名

③ 渉外、会議等

年月日	内容	場所	出席者
平成26年4月7日	会計監査	支部事務所	支部長・関副支部長 岩井会計理事 高見監事 藤崎監事
平成26年4月9日	第1回理事会	西宮市大学交流センター	正副支部長・岩井会計理事・理事 計16名
平成26年4月10日	兵庫県阪神南県民センター長訪問	兵庫県阪神南県民センター	支部長・関副支部長
平成26年4月11日	兵庫県阪神北県民局長訪問	兵庫県阪神北県民局	支部長・田中副支部長・北上名譽会長
平成26年4月24日	正副支部長会	支部事務所	正副支部長・岩井会計理事
平成26年4月25日	総会打合せ	支部事務所	支部長・関副支部長・林会員・酒井会員
平成26年4月26日	宅建協会芦屋・西宮支部総会	ノボテル甲子園	支部長
平成26年5月19日	伊丹市長インタビュー	伊丹市役所	支部長・田中副支部長・酒井理事・本田理事 中村理事・山口本会通信員・北原会員
平成26年5月19日	広報部会	伊丹まちづくりプラザ	田中副支部長・酒井理事・本田理事 中村理事・山口本会通信員
平成26年5月23日	猪名川町商工会 総会	イナホール	支部長
平成26年6月24日	宝塚経済人の集い	宝塚ホテル	支部長・石川理事
平成26年7月25日	正副支部長会	本会研修センター 神戸市産業振興センター	正副支部長・岩井会計理事
平成26年8月5日	第2回理事会	西宮市大学交流センター	正副支部長・岩井会計理事・理事 計16名
平成26年8月22日	総務部会	支部事務所	関副支部長・岩井会計理事・小川理事
平成26年8月29日	事業取り組み伝達会 広報月間説明会	ホテル「ホップイン」	参加49名
平成26年9月10日	尼崎商工会議所会員交流会	都ホテル ニューアルカイク	田中理事
平成26年9月18日	尼崎商工会議所理事部会・視察会	尼崎商工会議所 NTT西日本 神戸中央ビル	支部長
平成26年9月19日	阪神南県民センター長表敬訪問	阪神南県民センター	堀川副会長・支部長・関副支部長 田中副支部長・上辻副支部長
平成26年9月19日	阪神北県民局長表敬訪問	阪神北県民局	北上名譽会長・支部長 田中副支部長・小西副支部長
平成26年9月22日	産廃調査のお願い	西宮土木事務所	支部長・関副支部長
平成26年9月22日	産廃調査のお願い	西宮市産業廃棄物対策課	支部長・関副支部長
平成26年9月30日	「法の日」無料相談会周知チラシ配り	西宮市民会館周辺	参加8名
平成26年10月3日	「法の日」無料相談会周知チラシ配り	イオンモール伊丹周辺	参加5名
平成26年10月15日	建設業許可申請等の申請実態調査	阪神北県民局	正副支部長・岩井会計理事
平成26年10月22日	建設業許可申請等の申請実態調査	西宮土木事務所	正副支部長・岩井会計理事
平成26年10月27日	産業廃棄物収集運搬業 新規許可等の申請実態調査	阪神北県民局	支部長・上辻副支部長
平成26年11月1日	宝塚1万人のラインダンス	宝塚大劇場前武庫川河川敷	田中副支部長・小川理事 他 阪神支部会員6名 他支部会員2名
平成26年11月9日	行政書士試験	甲南大学	試験監督員等31名派遣
平成26年11月13日	正副支部長会	支部事務所	正副支部長・岩井会計理事
平成26年11月20日	第3回理事会	西宮市大学交流センター	正副支部長・岩井会計理事・理事 計17名
平成26年11月20日	業務部会	西宮市大学交流センター	小西副支部長・柏崎理事・辻村理事・藤崎理事
平成26年11月28日	西宮ビジネスマッチングフェア	ノボテル甲子園	支部長・関副支部長・辻村理事
平成26年12月3日	西宮・つながりフェア	西宮市役所	本田理事
平成26年12月4日	中間監査	支部事務所	支部長・関副支部長・岩井会計理事 藤崎監事・山本監事
平成26年12月11日	業務部会	支部事務所	支部長・小西副支部長・関副支部長 柏崎理事・辻村理事・藤崎理事・大西会員
平成26年12月18日	市民講座後援依頼	兵庫県庁	支部長・上辻副支部長
平成27年1月5日	伊丹商工会議所新年互礼会	伊丹シティホテル	支部長・角田理事
平成27年1月5日	宝塚商工会議所新年互礼会	宝塚ホテル	田中副支部長・石川理事
平成27年1月6日	猪名川町商工会新年互礼会	イナホール	支部長・松井理事
平成27年1月6日	尼崎商工会議所新年合同祝賀会	都ホテル ニューアルカイク	支部長・田中理事
平成27年1月6日	川西市商工会新年互礼会	川西市商工会館	小西副支部長・岩井理事
平成27年1月7日	西宮商工会議所賀詞交歓会	ノボテル甲子園	支部長・関副支部長
平成27年1月9日	兵庫県宅地建物取引業協会 新年名刺交換会	ノボテル甲子園	小西副支部長
平成27年1月14日	芦屋市商工会新年互礼会	ホテル竹園芦屋	支部長・中村理事
平成27年1月25日	福村和美・新春のついで2015	都ホテル ニューアルカイク	支部長・上辻副支部長
平成27年1月26日	今村西宮市長訪問	西宮市役所	支部長
平成27年2月4日	総務部会	支部事務所	関副支部長・岩井会計理事 角田理事・小川理事
平成27年2月9日	阪神商工会議所会員大交流会	都ホテル ニューアルカイク	支部長・関副支部長 石川理事・角田理事・田中理事
平成27年2月16日	正副支部長会	支部事務所	正副支部長・岩井会計理事
平成27年2月25日	第4回理事会	西宮市大学交流センター	正副支部長・岩井会計理事・理事 計14名
平成27年3月9日	支部運営意見交換会	小田公民館	参加19名
平成27年3月24日	第5回理事会	西宮市大学交流センター	正副支部長・岩井会計理事・理事 計16名